

## Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0013 東京都豊島区東池袋二丁目 39 番 2-401 号(株)ガリレオ内

一般社団法人先端材料技術協会

TEL : 03-5981-9824 / FAX : 03-5981-9852 E-mail: g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp URL: www.sampejapan.gr.jp

### 2024年度第2回(通算 208回例会) 技術情報交換会の案内

一般社団法人先端材料技術協会(SAMPE Japan)の技術情報交換会は、**エアバス・ジャパン** から「**今後 20 年間の航空機需要予測とエアバスの製品戦略**」と JAXA から「**CFRP のアウトガス特性**」そして「**樹脂複合材の真空中摩擦摩耗特性**」の 2 件の計 3 件の講演及び 複合材に関する**最新国内製品・技術紹介** 2 件を企画しました。今後の会員皆様が、進むべく方向の参考になれば幸いです。

講演会終了後、東京大学敷地内の山上会館で技術交流会を行います。名刺交換・意見交換・技術情報交換・ビジネスマッチングの場として ご利用・ご参加ください。

尚、技術情報交換会は、年 3 回程度開催していますが、技術・製品紹介通じて会員相互の情報交換及び交流の促進などのネットワークの作りを目的としております。次回以降の製品・技術紹介を ご希望される方やその他のご要望・ご相談等ございましたら 技術情報交換委員会に お気軽にご連絡ください。技術情報交換会での製品・技術紹介は、SAMPE Japan の製品・技術賞の候補の対象となります。

#### 記

1. 日時: 2025 年 2 月 3 日(月) 13:00 ~ 19:30

2. 場所:

講演会: 東京大学本郷キャンパス工学部 2 号館 **213** 号講義室 (13:00 ~ 17:00)

(講演会終了後 技術交流会場へ移動)

技術交流会: 山上会館 1階 17:30 ~ 19:30

3. 参加費: 正会員

・個人登録 14,000 円(不課税)

・名誉会員 7,000 円(不課税)

・永年会員 7,000 円(不課税)

・シニア会員 7,000 円(不課税)

賛助会員(5 人/口まで) 14,000 円(不課税)

学生会員 無料(講演会のみ)

非会員 25,000 円(税込)

4. 定員: 100 名

参加申込 お申込みは以下の参加登録システムをご利用下さい。

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/SAMPE>

お申し込みは、**1 月 29 日(水)17 時まで**とさせていただきますので、お早目にお済ませください。

*Society for the Advancement of Material and Process Engineering*

〒170-0013 東京都豊島区東池袋二丁目 39 番 2-401 号(株)ガリレオ内

一般社団法人先端材料技術協会

TEL : 03-5981-9824 / FAX : 03-5981-9852 E-mail: [g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp](mailto:g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp) URL: [www.sampejapan.gr.jp](http://www.sampejapan.gr.jp)

料支払い方法を以下の 2 方法といたします。

- ・ クレジット決済
- ・ 銀行払

※ 会員 ID・パスワードが不明な方は下記宛にお問い合わせ下さい。

(一社)先端材料技術協会事務局

Tel: 03-5981-9824 Fax: 03-5981-9852 E-mail: [g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp](mailto:g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp)

### 技術情報交換会参加手順

- 1 参加登録システム <https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/SAMPE> から申し込んでください。
  - ✓  クレジット決済 あるいは  請求書による銀行払いを選択してください。  
請求書・領収書はオンライン発行となりますのでご自身にてダウンロードして下さい。
  - ✓ ご不明な点は [g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp](mailto:g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp) までお問合せください。  
(注1) 締め切後の返金を致しかねます。欠席の場合、代理の方のお名前を事前に、ご連絡いただければ参加可能です。  
また返金の場合、返金費用を差し引いての返金となります。
- 2 上記手続き完了後、参加登録完了メールを送付いたしますので、プリントアウトして会場にご持参ください。

### 【プログラム】

12:45 ～ 13:00 参加者受付・入室

13:00 ～ 13:05 開会挨拶

技術情報交換委員会委員長 馬場 俊一

連絡先: [shunbaba@sunwa-trading.co.jp](mailto:shunbaba@sunwa-trading.co.jp)

## *Society for the Advancement of Material and Process Engineering*

〒170-0013 東京都豊島区東池袋二丁目 39 番 2-401 号(株)ガリレオ内

一般社団法人先端材料技術協会

TEL : 03-5981-9824 / FAX : 03-5981-9852 E-mail: g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp URL: www.sampejapan.gr.jp

### 13:05 ~ 13:45 **超音波検査装置 Matrixeye による FMC/TFM 技術とアプリケーションの紹介**

製品・技術紹介 (1) **東芝検査ソリューションズ株式会社**

検査装置部 主幹 唐沢 博一様

SAMPE JAPAN 技術交換会では、2011 年 2 月 17 日に、主に Matrixeye による航空機向け CFRP 部品への適用について発表させて頂いております。今回は、航空機向けの応用に加えて、その後に行った Matrixeye の画像化技術である FMC/TFM(開口合成)の各種技術内容の紹介を行います。更に、これらの改良技術開発の応用例として、マトリクスアレイプローブによる自動車ボディのスポット検査、接合部検査への技術応用や、複数の送受信パスでの開口合成(FMC/TFM)処理を行うことにより、溶接部や材料内の欠陥や異物の形状表示を行うことが可能なマルチパス FMC/TFM(開口合成)の応用例の紹介を行います。

### 13:50 ~ 14:30 **VAIO 管体に採用された CFRTP の紹介**

製品・技術紹介 (2) **帝人株式会社**

インダストリアル販売課 乾 久之様

1. 帝人が開発した炭素繊維強化熱可塑性複合材料のご紹介
2. 各材料における採用事例のご紹介(採用に至ったポイント)
3. 成形加工における特殊技術のご紹介(ボス・リブ一体成形)
4. 市場拡大に向けたマーケティングビジョン
5. 現状の課題とその対策

14:30 ~ 14:45 休憩・換気

### 14:45 ~ 15:10 **CFRP のアウトガス特性**

講演(1) **JAXA 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構**

研究開発部門第二研究ユニット 宮崎 英治様

人工衛星で使用する材料には、真空中で放出されるガス(アウトガス)が少ないことが要求されます。本講演では、人工衛星の構体パネルの材料選定のために行った、CFRP に関するアウトガスの経時変化の試験法とその結果についてご紹介いたします。

*Society for the Advancement of Material and Process Engineering*

〒170-0013 東京都豊島区東池袋二丁目 39 番 2-401 号(株)ガリレオ内

一般社団法人先端材料技術協会

TEL : 03-5981-9824 / FAX : 03-5981-9852 E-mail: g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp URL: www.sampejapan.gr.jp

- 15:15 ~ 15:40 **樹脂複合材の真空中摩擦摩耗特性**  
 講演 (2) JAXA 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構  
 研究開発部門第二研究ユニット 松本 康司様

月面車では、真空に加え、高温から極低温までの広い温度範囲に対して耐久性をもつ駆動系が必要とされます。本講演では、駆動系のすべり軸受の材料として、カーボンファイバーやグラスファイバーで強化した樹脂複合材 (PTFE 系等) の真空中での摩擦摩耗特性についてご紹介します。

- 15:45 ~ 16:45 **今後 20 年間の航空機需要予測とエアバスの製品戦略**  
 講演 (3) エアバス・ジャパン株式会社  
 コミュニケーション・ディレクター 野坂 孝博様

今後 20 年間の世界的な航空機需要および地域ごとの航空機需要を予測し、エアバスがどのような製品戦略を展開しようとしているかをご説明いたします。また、水素航空機や空飛ぶクルマ、持続可能な航空燃料 (SAF) を含め、航空業界における脱炭素化にエアバスがどのように取り組んでいるかについてもご説明いたします。

- 16:50 ~ 17:00 連絡事項 (JEC2025・先端材料技術展 2025・etc.)  
 閉会挨拶
- 17:30 ~ 19:30 技術交流会 (山上会館)



アクセスについて

[https://clin.or.jp/?page\\_id=2287](https://clin.or.jp/?page_id=2287)

以上